

2014(平成26)年度 日本大学生訪韓研修団 団員募集のお知らせ

日本国外務省と大韓国外交部は毎年、大学生を対象とした招聘事業を相互に行っています。

今年度は、「食文化」というテーマのもと、大韓国外交部の招聘にて韓国の歴史や様々な文化を学び、韓国の方々との交流を通じて韓国社会や日韓関係に対する理解増進を目的とした訪韓研修を実施します。

なお、この研修は日本政府の「JENESYS2.0」としても位置付けられ、韓国滞在中に開催予定の「日韓交流おまつり 2014 in SEOUL」に参加し、日本について知ってもらうためのブース運営に参加していただく予定です。

未来に輝く大学生のみなさん！たくさんのご応募をお待ちしています！

「JENESYS2.0」とは…

安倍総理は、3万人規模で、アジア大洋州諸国及び地域との間で青少年交流事業「JENESYS2.0」（2007年から実施したJENESYSの後継事業）を実施することを発表しました。本件事業は、日本経済の再生に向けて、我が国に対する潜在的な関心を増進させ、訪日外国人の増加を図るとともに、クールジャパンを含めた我が国の強みや魅力等の日本ブランド、日本的な「価値」への国際理解を増進させることを目指しています。

- **主 催** 日本国外務省, 大韓国外交部

- **実 施 機 関** 公益財団法人 日韓文化交流基金, 韓国国際交流財団

- **期 間** 事前研修会 2014年9月9日(火)14:30-18:30【公益財団法人日韓文化交流基金会議室:東京都港区虎ノ門】
訪韓期間 2014年9月10日(水)~9月19日(金)

- **研 修 内 容** 韓国文化体験、視察、ホームステイ、日韓交流おまつり2014 IN SEOULでのブース運営及びボランティア活動など。

- **募 集 人 数** 28名

- **応 募 資 格**
 - (1) 日本国籍もしくは日本の永住権を有し、日本の四年制大学及び六年制大学の学部にて在籍している方
 - (2) 韓国に継続して1か月以上滞在した経験がない方
 - (3) 訪韓時に満30歳以下の方
 - (4) 事前説明会及び研修の全日程に参加できる方
 - (5) 団員決定後、当基金が課す課題を作成・提出できる方
 - (6) 韓国滞在中に予定されている「日韓交流おまつり 2014 in SEOUL」の会場におけるブース運営・ボランティア活動、及び渡韓前の事前準備に積極的に取り組める方
 - (7) 研修中、健康面を含めた必要な自己管理が可能な方
 - (8) 本研修終了後、当基金及び外務省が行う定期的なアンケートへの協力が可能であり、研修での経験を学校又は公共の場における報告会、ポスター・写真・インターネット等による情報発信が可能な方

- **経 費 負 担** 往復の航空運賃及び韓国における滞在費、出発前日の宿泊費、出発当日の宿泊場所から出発空港までの交通費を、主催者及び事務局で負担します。

- **応 募 方 法** 日韓文化交流基金ホームページ(<http://www.jkcf.or.jp>)の応募フォームに必要事項を入力し送信後、自由記述文の用紙と推薦状をダウンロードして必要事項をご記入のうえ、郵送にてご応募ください。
募集締切: 応募フォームの送信: 2014年6月12日(木)PM5時
自由記述文と推薦状: 2014年6月12日(木)当日消印有効
 書類選考、電話面接選考を経て関係機関と協議のうえ採用者を決定し、当基金ホームページ上で発表します。
 ※応募される前に応募資格・応募方法等詳細を当基金ホームページ(<http://www.jkcf.or.jp>)で必ずご確認ください。

- **問 い 合 わ せ** 公益財団法人 日韓文化交流基金
 日本大学生訪韓研修団担当 (haken@jkcf.or.jp)
 TEL 03-5472-4323(代表) / FAX 03-5472-4326